

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に対する職員の意識、知識が乏しい。	外部、内部研修にて知識を得て身体拘束に対し、職員の意識、知識の向上に努め、身体拘束をしないケアを行う。	身体拘束の禁止対象となる11項目の具体的な行為を理解した上で施錠をしている意識、理由を、研修をし職員が意識、知識の向上をする事。	12ヶ月
2	35	防災訓練は行っているが、地域との情報共有に関して更なる改善の必要がある。	・近隣との防災訓練について会合や運営推進会議を通じて参加及び報告をしていく。 ・	・町会での会合にて地域の情報共有に努め、協力の依頼や参加又、運営推進会議を通じ苑での防災訓練に参加して頂ける様発信する事。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。